

令和3年度 介護保険事業所等における事故報告書集計結果

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間に、田村市の被保険者が利用する介護保険事業所から報告のあった事故報告書の集計結果を公表します。

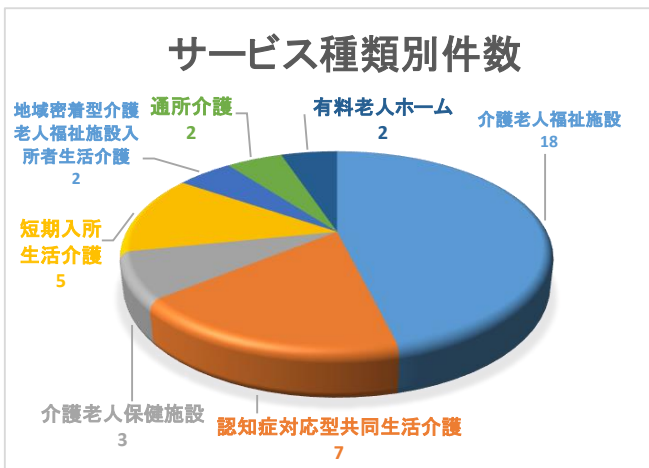
令和3年度の総件数は39件でした。

今後の事業運営及び事故防止にお役立てください。

1 サービス種類別

サービス種類	件数	割合
介護老人福祉施設	18	46.2%
認知症対応型共同生活介護	7	17.9%
介護老人保健施設	3	7.7%
短期入所生活介護	5	12.8%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	2	5.1%
通所介護	2	5.1%
有料老人ホーム	2	5.1%
合計	39	100%

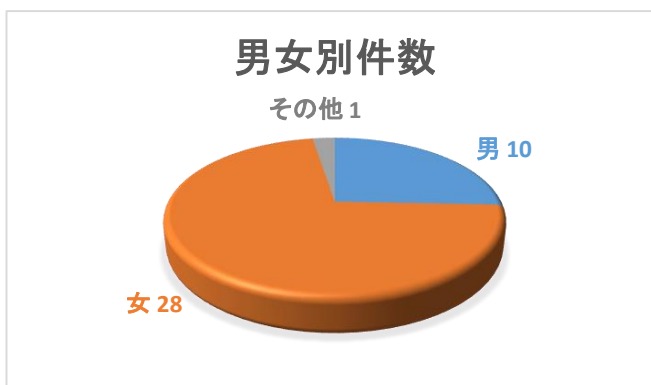
入所型の施設が多い結果となりました。
入所型の施設（短期入所生活介護は除く）だけで約9割の事故が発生しました。



2 男女別

性別	件数	割合
男	10	25.6%
女	28	71.8%
その他	1	2.6%
合計	39	100%

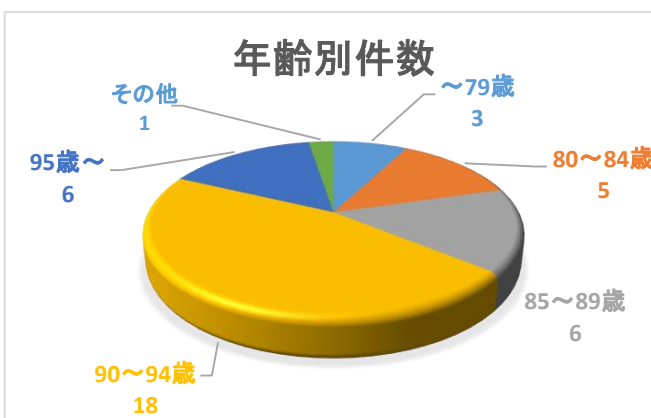
女性が非常に多い結果となりましたが、男性と女性で「8 事故種類別」にみた発生率に差異はみられませんでした。
その他は火災発生件数であり、けが人等はいませんでした。



3 年齢別

年齢	件数	割合
～79歳	3	7.7%
80～84歳	5	12.8%
85～89歳	6	15.4%
90～94歳	18	46.2%
95歳～	6	15.4%
その他	1	2.6%
合計	39	100%

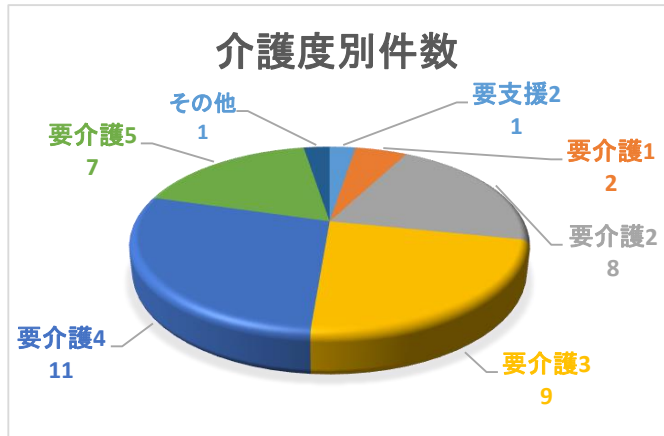
90歳以上の事故件数が多く半数以上を占めており、年齢が高いほど事故発生の危険性が高まっています。
その他は火災発生によるものです。



4 介護度別

介護度	件数	割合
事業対象者	0	0.0%
要支援1	0	0.0%
要支援2	1	2.6%
要介護1	2	5.1%
要介護2	8	20.5%
要介護3	9	23.1%
要介護4	11	28.2%
要介護5	7	17.9%
その他	1	2.6%
合計	39	100%

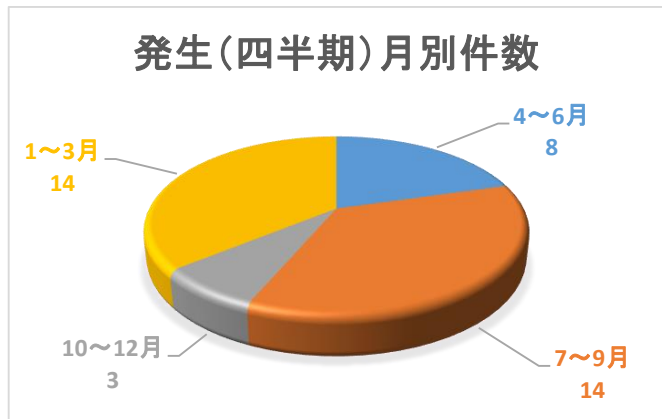
要介護2以上が多い結果となりました。
 昨年度と比較すると、要介護2・3の件数が増加しており、中程度の介護度の場合でも注意・対策が必要になっていると考えられます。
 その他は、火災発生によるものです。



5 発生日（四半期）別

発生日	件数	割合
4～6月	8	20.5%
7～9月	14	35.9%
10～12月	3	7.7%
1～3月	14	35.9%
合計	39	100%

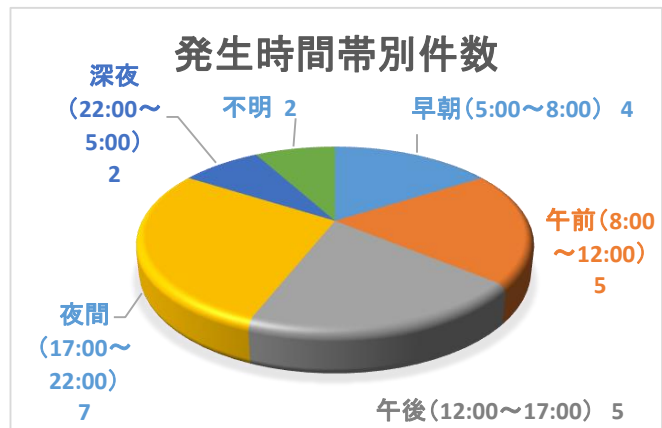
例年、冬期間が一番多い結果でしたが、夏・冬期間ともに多い結果となりました。季節による発生件数の差はみられませんでした。



6 発生時間帯別

発生時間帯	件数	割合
早朝 (5:00～8:00)	9	23.1%
午前 (8:00～12:00)	5	12.8%
午後 (12:00～17:00)	6	15.4%
夜間 (17:00～22:00)	12	30.8%
深夜 (22:00～5:00)	6	15.4%
不明	1	2.6%
合計	39	100%

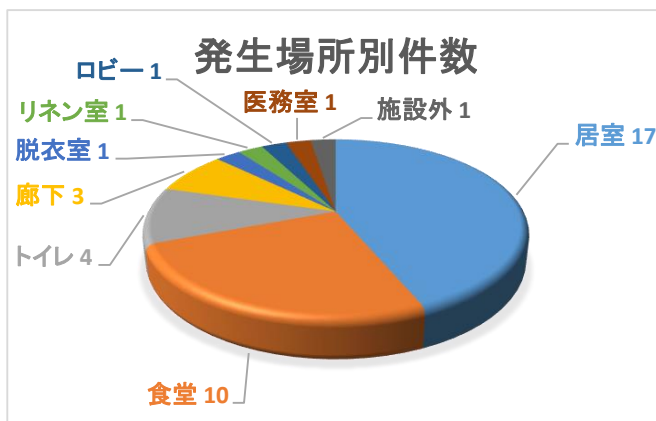
発生時間帯による大きな差異はみられませんでした。



7 発生場所別

発生場所	件数	割合
居室	17	43.6%
食堂	10	25.6%
トイレ	4	10.3%
廊下	3	7.7%
その他	4	10.3%
施設外	1	2.6%
合計	39	100%

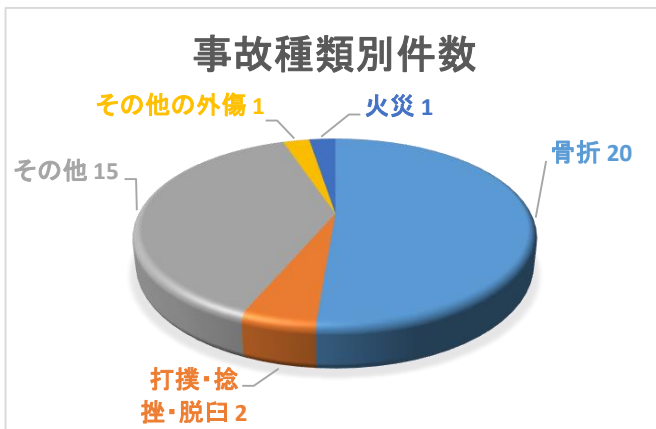
居室の多い結果となりました。
一人でいる時の事故発生が多いようです。
その他は「脱衣室・リネン室・ロビー・医務室」です。



8 事故種類別

事故種類	件数	割合
骨折	20	51.3%
打撲・捻挫・脱臼	2	5.1%
その他	15	38.5%
その他の外傷	1	2.6%
火災	1	2.6%
合計	39	100%

骨折が最も多い結果となりました。
その他はほとんどが誤薬で、その他の外傷は脳出血及び後頭部出血が1件ありました。



9 介助等別

種類	件数	割合
介助中	15	38.5%
介助以外	24	61.5%
合計	39	100%

介助中以外の事故が約6割を占め、一人
でいる時や夜間で職員数が少ないタイミン
グなどの発生が多く見受けられました。



10 感染症

令和3年度は感染症による事故報告はありませんでした。
※一度に10名以上の感染症発症事例はありませんでした。

11 事故報告件数

平成31年度	令和2年度	令和3年度
35	25	39